

親子陶板づくり

2011.07.09



7月9日（土）は、学習参観日と期末PTAを行いました。この日に保護者と子どもたちの陶板づくりを行いました。1・2年生は『星』を、3・4年生は『魚』、5年生は『宇宙』『ロケット』『惑星』を、6年生は『機関車』『新幹線』を作りました。保護者は、『鳥』など、『名立銀河鉄道』をイメージして、いろいろな作品を作りました。

子どもたちは、事前に自分の作品のデザインを考えて下書き用紙にかいておきました。しかし、どのようにして粘土を形にしていけるのか、分かりません。

最初に高井進先生より、作り方をみんなで聞きました。その後、グループごとに輪になって作りました。高井先生をはじめ、指導者の先生方は、いろいろとアドバイスをくださいました。



この写真は、陶板づくりの様子をうつしたものです。子どもたちは子どもたち。保護者の方は保護者の方で輪になって、自分のイメージや思いを大切に作品づくりをしました。作った作品は、高井先生が持ち帰り、乾燥して焼いてくださいます。出来上がりが楽しみです。